

短機関銃とは、拳銃弾を使用する個人携行が可能な機関銃の総称

かつて第一次大戦において塹壕内の戦闘や、中・近距離における重機関銃の代替として開発された。（後者は失敗）

拳銃弾の射程・威力の低さから、アサルトライフルが本格使用されてくると戦場の第一線兵器の座からは退いた。

しかし拳銃弾は跳弾の危険性がライフル弾より低く、また短機関銃はアサルトライフルと比べサイズが小さく取り回しがよい。
このことから、市民の二次的被害を嫌う警察特殊部隊が好んで使用する。また軍特殊部隊が室内突入に用いる。

後適当に編集よろ